

四中だより

夢に向かって、人生の基礎を築き、大きな翼を育む学校
新座市立第四中学校学校だより 令和7年5月1日 第2号
TEL 048-477-6053 URL www.c-niiza.ed.jp/j-daiyon



10代の心の変化に伴う特徴を整理する

校長 大井 敏彰

【中学生の特徴は】

満開の桜の中で入学した1年生も、日々の授業や学校行事など、約3週間の学校生活を通して、すっかり中学生らしくなってきました。先週には多くの1年生が部活動に本入部し、これから3学年が揃った活動が展開されます。



【4.14 陸上部仮入部の様子】

私は7年振りの中学校勤務になります。これまで4年間小学生を相手にしてきたので、中学生は随分大人だなあと感じています。このように対象が変わったので、中学生の特徴を整理してみました。

【10代の心の変化に伴う特徴】

『10代の脳とうまくつきあう（森口佑介著 ちくまプリマー新書）』に、10代の心の変化に伴う特徴が次のように整理されていました。

① 自分について考える

4月号でも触れたように、10代はアイデンティティを形成するため、友達とは違う自分らしさを追い求めます。

② 衝動的になりやすい

何かが欲しい、誰かに認められたい等の気持ちが非常に強くなり、時にリスクのある行動を選択したり、誘惑に負けてしまったりすることがあるそうです。

③ 他者のシグナルに強く反応する

友達や気になる相手のシグナルに過剰に

反応してしまい、時に友達のちょっとしたしぐさが気になって不安になってしまうこともあります。

中学生はこれらの特徴を有するため、急に不安になったり、反対に自信過剰になったり、感情的に不安定になりやすいといった面が見られます。実際には大きな個人差があるため、程度の差はありますが、概ねこのような傾向が見られるそうです。

~~~~~

なるほど、①は急に話をしなくなったり、物思いにふけったりする態度から見て取れます。鏡を見る時間が長くなるといった行為も、実は自分について考えている時間であるとのこと。

②はまさに中学生の特徴かもしれません。何か事が起きた時、「頭ではわかっているけど・・・」「つい突っ走ってしまっただけ・・・」といった言い分は、この年頃特有の衝動性が起因するものと考えられます。

さらに③のように、中学生は他者を気にするあまり、目を周囲に配りながら他者の情報を収集し、様々なことを考えます。そのため、「人の目を気にしないでいいよ」といっても、中学生にとっては高いハードルなのかもしれません。

中学生は大きなエネルギーと繊細さを兼ね備えた存在です。簡単にはみ出したり、傷ついたりするからこそ、自分を制御したり、他者と折り合いを付けたりする力を身に付けていく必要があります。授業を中心としながら、部活動や生徒会などの諸活動を通して、心の変化が大きい中学生の成長を柔軟に支援してまいります。